

# 広見



令和4年度  
7月1日発行  
知立中学校  
校長 淵上 隆博

## 「時を守り、場を清め、礼を正す」

いよいよ6月も終わり、夏本番が近づいてきました。計画的で有意義な夏休みを過ごして欲しいものです。そこで、昭和の教育哲学者の森信三先生の言葉、「時を守り、場を清め、礼を正す」から、4月からこれまでを振り返ってみましょう。

「時を守り」は、時間を守ること。もう少し解釈を広げると約束を守ることでもあります。『場を清め』は、まさに整理整頓や清掃。そして『礼を正す』は挨拶や返事、身だしなみ、言葉遣いを正すこと。まさに、各学年が目標として取り組んでいることそのものではないでしょうか。荒れた学校やうまくいかない企業を建て直すためにはこの3つが重要であるとも言われています。

さて、知中生の皆さんはどうでしょう。夏休みを前に、4月からこれまでの自らを振り返ってみてください。「時を守り、場を清め、礼を正す」自分がそこにいたでしょうか。

## 7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
6/26	27	28	29	30	7/1	2
						西三大会 (陸上)
3	4	5	6	7	8	9
西三大会 (陸上)			特別支援学級 合同茶会		選手壮行会 5・6限	刈知大会
10	11	12	13	14	15	16
刈知大会				5限後下校 3年保護者会 5限	3年 いのちの教育 5限	刈知大会
17	18	19	20	21	22	23
刈知大会	海の日		給食最終日 テスト発表 全校集会 5限	夏季休業 ~8/31 西三大会	西三大会	西三大会
24	25	26	27	28	29	30
西三大会	西三大会	西三大会 オンライン学習 8:15~				あいち科学 の甲子園 Jr
31	8/1	2	3	4	5	6
あいち科学 の甲子 園 Jr						

## 熱中症対策としてマスクを外すことを呼びかけています

6月8日付で「学校における生徒のマスクの着用について」というお知らせを全校生徒に配付しました。登下校、校舎内、体育等の運動場面に分けて、マスクを着用する必要がない場面を説明したものです。学校では、このお知らせに従いながら、先生方が、マスクの必要がない場面や場所ではマスクを外すよう呼びかけています。



左の写真は、3年生のテニスの授業において担当教員が実技指導をしている様子です。担当教員は、生徒と2m以上の距離を確保しながら、マスクを外して指導をしています。少しでも生徒がマスクを外しやすいようにとの配慮からです。その甲斐あってか、一部にマスクを外して活動する生徒が見られるようになりました。ひとつ下の写真がその様子です。しかし、まだまだ、圧倒的にマスクをつけたまま活動する生徒の方が多く、今後も、繰り返し呼びかけていく必要があると

感じています。マスクをつけて生活することが普通になってしまった今、突然、マスクを外してもいいと言われても戸惑いが大きいのかかもしれません。しかし、これからの季節、熱中症のリスクは高まり、一つ間違えば 死に直結するということを決して忘れてはなりません。何よりも命を守ることが優先されるべきであることを今後も、生徒共に考えていくことで、適切なマスクの着脱が行える生徒を育てたいと考えます。



## タブレットを活用しながら少しずつ仲間と交流しています

マスクの着脱とともに日々の学校生活も少しずつ以前を取り戻そうとしています。今、各教室では、グループでの話し合いやタブレットを活用しての仲間との交流が多くなされるようになってきました。また、生徒会や各学年の級長会、運営会では、リモートに頼らない行事の在り方などが模索されています。生徒たちは、コロナ禍での生活に多少のストレスを感じながらも確実に前を向いて歩きだしています。我々教職員一同、生徒と共に今よりも一歩も二歩もより良い学校生活が送れるよう努めていきたいと思えます。

